

会員の声 *あふあふ*



働く幸せと感謝

藤田 昇 (西河内)

シルバー人材センターにお世話になって7年目を迎えました。当初は瑞穂農林に勤めさせて戴き約2年程で私事で退会し、また4年後に登録させて戴きシルバーの仲間の方と草刈り等で楽しくさせてもらっていましたが、八百一も郷へ何度か行っている時に環境整備や畑周辺の管理作業に来てほしいと依頼があり、勤めさせて頂く事になり現在に至っております。私の仕事は堆肥作り畑の排水、塩ビパイプの布設、U字溝設置、コンクリート打設、草刈り等を重点的に行っておりユンボ、タイヤショベル等機械を使う事が多く常に自分自身はもちろん周囲に十分に気を付け作業を行い八百一の郷さんからも喜ばれる仕事に心掛け、他のシルバー会員の方とも和気あいあいと楽しく充実した毎日を送っております。最後になりましたが、シルバー人材センターの皆様、会員の皆様の健康と御多幸を祈ります。今後共よろしく申し上げます。



働ける生き甲斐への感謝

竹内 伸二 (グリーンハイツ)

私もシルバー人材センター会員として入会させていただき早6年目にもなりました。入会させていただき1年4ヶ月位の時、病になり、1年8ヶ月程シルバー人材の就業を休ませていただきましたが、仕事の活動は無理かなあ…と心配していましたが丁度平成27年7月のこと、シルバー人材センター事務局の方から、京都縦貫自動車道が全面開通し京丹波パーキングエリアが開所し、京丹波パーキングエリアで業務に従事してみませんか？と声をかけていただき、早今年の4月で2年近くお蔭様で何ごともなく元気になり働かせていただき感謝している次第であります。ただその日その日をただ働かせてもらうだけでなく、仕事の仲間の方々と世間の話をしたり、いろんな日常でのアドバイス等の会話もでき、働ける感謝に生き甲斐がありことを喜んでおります。また、シルバー人材センターの活動としても働悠会の仲間との年一度の日帰り旅行、グラウンドゴルフ、カラオケ大会等、皆様との交流のため参加していきたいと楽しみにしたいと思っております。やはり一人の人間としての喜びは多額のお金よりも大切ではありますが、何よりも毎日が健勝の日で働ける日が仲間との友好も深まり、いろいろ自分のため参考になり充実した毎日が送れるようになることが自分のかけがえのない財産が大きいと考えている次第であります。これからもまだ未熟なような私ではありますが、皆様の御親切なご指導をもとに一層の努力を生かし頑張っていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様会員様の方々の御健康・御多幸をお祈り申し上げます。



体力・気力と相談しながら

柴田 繁雄 (井尻)

2年前に近所の方からシルバー加入を勧められ丁度趣味にも飽きてきた時期でもあり軽い気持ちで申込んだ所、すぐに特養老人ホームの宿直業務を紹介されました。早速施設で面接を受け3日に1回程度の宿直ということですのですぐに勤務することになりました。最初のうちは経験したことのない仕事に慣れるのと勤務に穴をあけてはならないという思いとで自分の中では結構大変でした。幸い職員の皆さんに親切に教えて頂きまた利用者様にも顔をおぼえてもらい一定のコミュニケーションが取れるようになったことで、モチベーションがアップしたように思います。そして多くの方のお世話になりながら2年間続けてこれたことに感謝の気持ちで一杯です。我が家は妻との二人暮らしで、四六時中顔を突き合わせていた時よりシルバーでお世話になっている今の方が居心地が良い気がします。これからも体力・気力と相談しながら出来るだけ続けて行きたいと考えておりますので一層のご指導・ご鞭撻宜しくお願い致します。



天職を授かり感謝、感謝 安井 安郎 (安井)

賞味期限がとうに過ぎ、人生70古来稀を3年過ぎた、小生がまさか、ゴーリヤの言葉（仕事が楽しければ人生は極楽だ）に巡り合ったのは、まさに人生最大の喜びであり感動であります。

丸坊主の甲子園を目指す野球少年との出会い、目が生き生きと輝く、サッカー少年との接遇、品位と知性を感じる、京都大学医学部テニスクラブ学生（男・女）との出会い、究極は礼儀正しさの中に、厳しさが漂うスポーツ指導者との出会い等が、体験できる職場（自然公園宿泊所）勤務のお蔭であり、これ一重に、軒旋戴いた、山田事務局長に感謝・感謝であります。日々、明るい笑顔で、元気よくルンルン気分で働かせて戴いております。

子ども達の元気な声（こんにちわ）・（おせわになりました・有難うございました）を聴きますと、若さが蘇ると同時に嬉しい、楽しい、爽やかな気持ちになります。（老人のつぶやき）

70歳にて、お迎えのある時は、今、留守と言え。

80歳にて、お迎えのある時は、まだ早いと言え。

90歳にて、お迎えのある時は、そう急がずともよいと言え。

100歳にて、お迎えのある時は、時機を見てこちらからボツボツ行くと見え。

この歳になり、悟ったことは、人間、一人では生きられない、生かされているのだ、という実感を増す、今日この頃であります。この恵まれた職場で働けることに感謝の思い（幸せ）を感じ、日々を自然体で生き時機を見て、あの世へは出向くつもりです。

合 掌



働ける喜びと感謝の日々を 鈴木 将 (中台)

永年勤めていた会社を定年退職してこの地、京丹波町に移住して参りました。

平成21年5月からシルバー人材センターの会員として御世話になり、現在に至っております。思い起せば色々な職種及び作業を経験させて頂き自分のスキルを少しでも役立たせてもらい有難い事だと感じています。少子高齢化が進む現在、シルバー人材センターは貴重な存在と期待されています。健康で働ける喜びを感じながら日々精進をしているところです。私の働いている瑞穂農林株式会社は、本しめじ、畑しめじの、きのこの食品製造会社です。職場のモットー、目配り、気配り、心配りの精神で頑張り、共に働く人達と力を合わせ自主的に尚且つ和気あいあいの気持ちで安全に注意しながら働きたいと思っております。

今後共宜しくお願い致します。



共に生きていくことの大切さを感じて

森 俊一 (安栖里)

平成26年4月からシルバー人材センターにお世話になりました。私事ですが、以前勤務していた会社を3月で終わり、毎日時間があるので何をしたらと考えていたところ、地区の先輩の方にシルバー人材センターに登録すればとのアドバイスを頂き、この年の4月に加入させていただきました。

担当の方に話を聞かせて頂きましたところ、今の時期は草刈り作業が多いとの話です。作業していくと、メンバーの人は仕事が早くて無駄がなく、つていくのが精一杯でした。

しかしそんな中でも、お客様のありがとう、お世話になります、の一言でまた明日も頑張ろうと思えました。

時期を同じくして、瑞穂農林さんに御世話になって早くも4年もの歳月がたちました。会社の方々にはいつも仕事を教えて頂いています。大変感謝の気持ちでいっぱいです。

人材センターさんを通じて、少しでも地域のお役に立て、人々とのふれあいを感じて、共に生きていくことの大切さを身をもって感じ、生かされていることに感謝する今日です。健康に気を付け、元気なうちは頑張ろうと思っています。どうかよろしくお願ひいたします。